

# 電子ホワイトボードを活用する 実用的教育用アプリケーション

開発者 : 増田厚司

管理組織 : 株式会社 創夢



電子ホワイトボード

## 電子ホワイトボードとは？

ホワイトボードほどの大きさのタブレット型の入力デバイスのことです。この電子ホワイトボードをパソコンにつなぐことで電子的な黒板のように使うことができます。

電子ペンと電子イレーサで電子的に入力するタイプと、指などで触れることで入力するタイプがありますが、どちらも、黒板をインタラクティブなメディアに変える可能性を秘めたデバイスです。

・・・ただ、まだまだこの可能性を引き出せる魅力的なアプリケーションがあまり見あたらないのも事実です。そこで・・・

## 黒板をインタラクティブなメディアに変える！？

そこで・・・本開発では、この電子ホワイトボードの未知の可能性を引き出してみようと考えました。

しかし、これだけ様々なものが電子化された中であって、黒板がまだ電子化されていないのはなぜでしょうか？・・・それは、黒板のメディアとしての便利さに理由があります。たとえば、誰にでも簡単に扱えること、児童・生徒全員で同時に見ることができ、授業を進行する先生が主役となれること、などが挙げられるでしょう。つまり、黒板が電子化されないことにも合理的な理由があるといえるのです。

このことから、ただいたずらに電子化のメリットばかりを前面に押し出すばかりでは、黒板のメリットを活かすことができないために、電子ホワイトボードの可能性は未知のままなのではないかと考えました。そして、「黒板が電子化されない合理的な理由」に最大限に配慮しながらも、電子ホワイトボードで黒板が電子化されるメリットを享受できるようなアプリケーションが必要なのではないかと考えるに至ったのです。

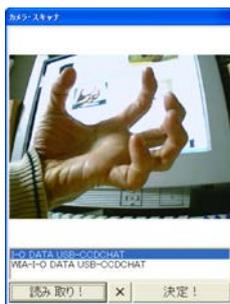
Q:では、実際に、どのようなアプリケーションが必要なのでしょう？

A:「黒板」にマルチメディアな教材を表示したり、インタラクティブに操作したりすることを可能にしながらも、慣れ親しんでいる「黒板」の簡便さを決して損なわずに、一斉授業に導入可能なアプリケーションが必要と言えないでしょうか。

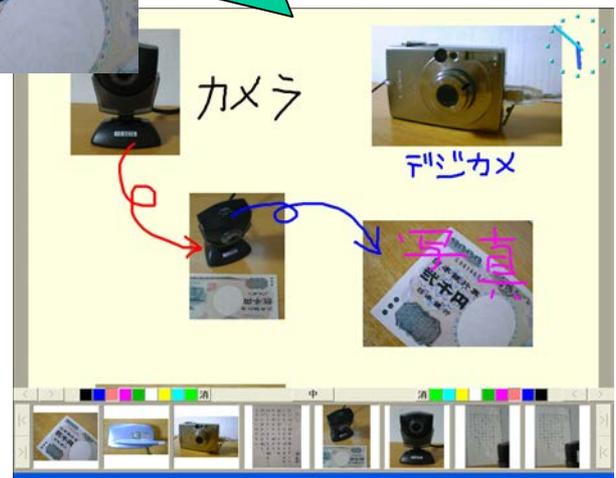
授業風景



カメラ、  
スキャナから  
電子ホワイトボードへ



簡単取り込み



PC上で扱える画像や、PCカメラやWebカメラ、デジタルカメラ、スキャナなどと連携することで、黒板とは別々に準備されていた写真や資料などのメディアを簡単に電子ホワイトボード上に取り込めるようになります。

しかも、従来の黒板にはない機能を備えながらも、黒板のように、誰にでも簡単に使える簡便さを失わないように配慮されています。

平成15年度 未踏ユース事業

電子ホワイトボードを活用する実用的教育アプリケーションの開発

開発者: 増田厚司 管理組織: 株式会社 創夢

この開発に直接・間接を問わず関わってくださった皆様に関心から厚く御礼を申し上げます。ありがとうございます。